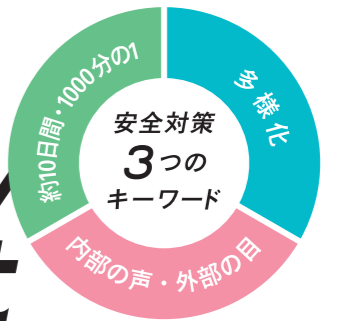


広告

柏崎刈羽原子力発電所の今

Emily Timely Report

エミリー タイムリーレポート



Vol.4 エネルギーのバランスとは

私、中田エミリーが柏崎刈羽原子力発電所の現場を訪れ、その安全対策について、3つのキーワードで稲垣武之所長にお話を伺いました。第4回は、「エネルギーのバランスとは」をテーマに対談します。

安定供給と脱炭素を見据えて、
バランスのよいエネルギー構成にすることがポイントですね



中田エミリー
フリーアナウンサー（新潟県出身）

エミリー 今年の夏も暑い日が続きますが、冷房がたくさん使われていると思います。電気が足りているのでしょうか？

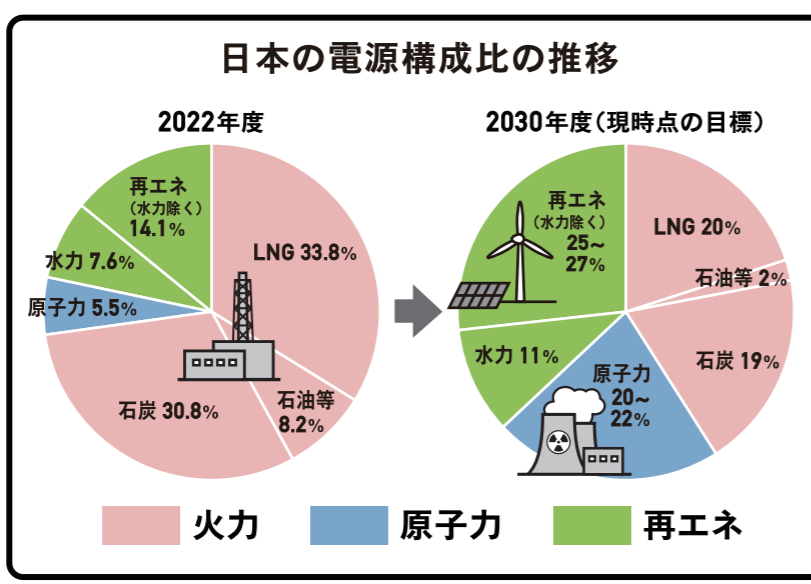
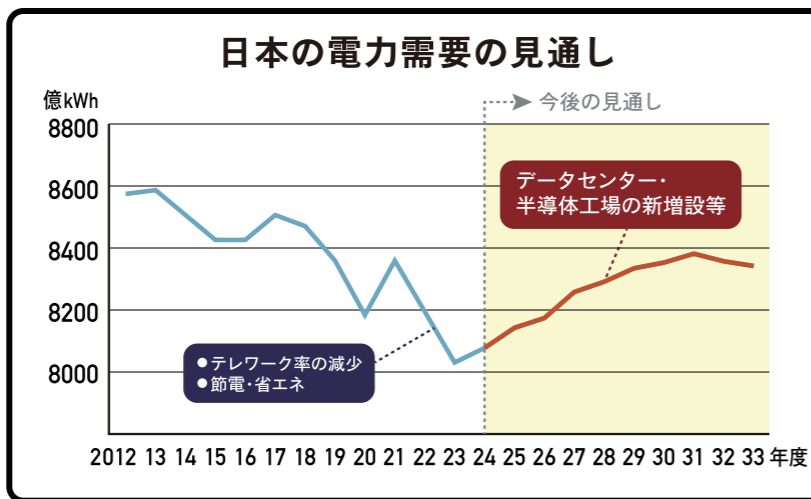
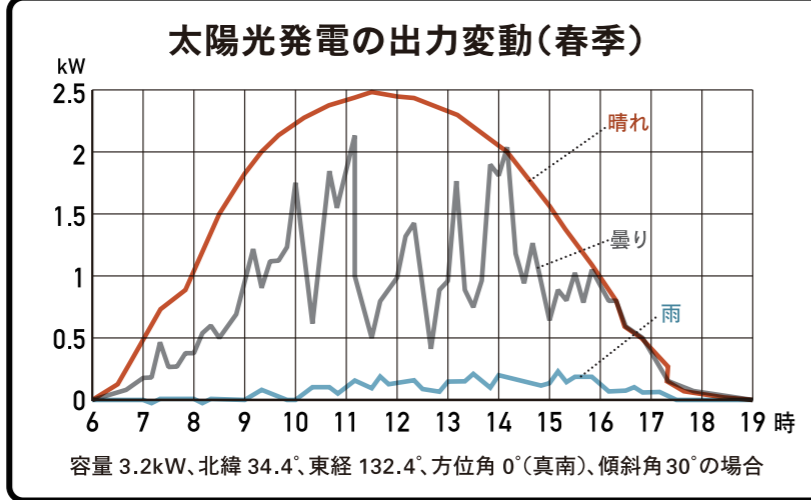
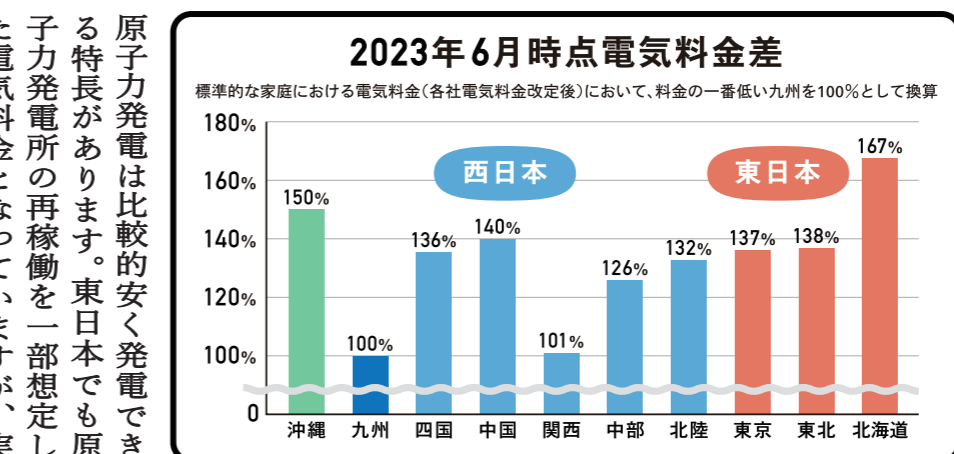
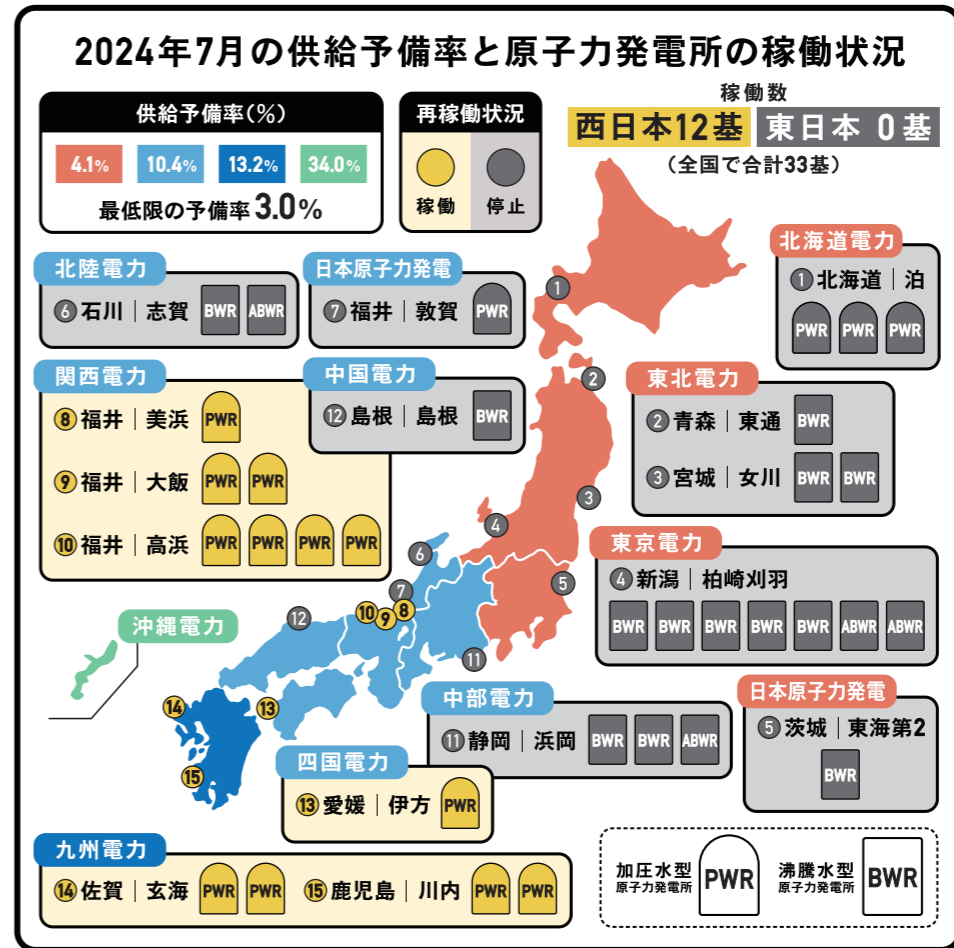
稲垣 まだまだ暑い日が続きます。ですが、電力供給の余力を表す「予備率」は、この夏も安定供給に最低限必要な3%以上を全国で確保できる見通しです。ただし、気温上昇の影響による電力需要の急激な高まりや、火力発電所の老朽化など大型電源設備の故障のリスクを踏まえると、特に東日本の電力供給は予断を許さない状況です。

エミリー 西日本は、予備率が十分にあるのでしょうか？

稲垣 はい。西日本ではこの夏を通して10%超を確保しており、安定しています。その大きな要因は、気象状況などに左右されず安定して電力を供給できる原子力発電所の再稼働が進んでいることです。

エミリー 電気料金でも東西の差はありますか？家で電気を使う私としては、電気代が気になります。

稲垣 化石燃料を使う火力発電は、国際情勢や円安などによって価格が高騰するリスクがありますが、



稲垣武之
東京電力ホールディングス 常務執行役員 柏崎刈羽原子力発電所長

安全審査が行われています。エミリー ここ柏崎刈羽の6・7号機も安全審査が進んでいると伺いました。

稲垣 6・7号機は、技術的に改良された沸騰水型(ABWR)で、安全性が向上しています。特に7号機については事故を踏まえて講じた安全対策を原子力規制委員会に審査いただき、再稼働の技術的な準備が整いました。

エミリー 毎日電気を使う私たちにとって、必要な時に家に優しい料金で利用できることが重要ですが、地球温暖化の防止も社会的な課題となっています。CO2を排出しない再生可能エネルギーで

エミリー なるほど。では今後、日本のエネルギーはどうなっていくべきだとお考えですか？

稲垣 現在、日本の電力は火力発電

柏崎刈羽原子力発電所では引き続き安全性向上に努めてまいります。

